

既存のハザードマップの数は
多いものの、中々浸透せず、知名度は
低い

スマートフォンなどの
情報機器を所持してい
る
人

高齢者などの環境の
変化に弱い人

スマートフォンで手軽に
見ることができるハザード
マップがほしい

夏や冬の環境変化に
対応したマップがほし
い

津波到達範囲の可視化や
位置情報読み取り機能を
実装し、使いやすくする

夏と冬の避難場所を
切り替える機能を作る
ことで、もしもの時に
対応できるようにする

双方の問題を解決可能なハザードマップを作成することで、
防災意識の向上につなげることが可能となる。